

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス リブハート御笠川		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 1日		2026年 3月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		2026年 3月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・5領域に基づいた様々なプログラムを日々実施している。	・5領域のバランスを意識しながら、活動内容が偏らないように日々のプログラムを構成しています。毎月プログラム会議を実施し、スタッフ間でアイデアを共有しながらプログラムを考案しています。	・プログラム会議を実施し、人気のあるプログラムは再度取り入れるとともに、発達段階に応じてルールや内容を工夫するなど子どもたちに合わせた活動を考案しています。また、休校日は外出活動を取り入れるなど、楽しみながら多様な経験を積むことが出来るよう、活動内容の充実を図っています。
2	・活動スペースが広く、学習室も設備されている。	・支援室の中央の扉を開けると広いスペースとして利用でき、プログラムなどで体を動かす活動を行う際には、安全に動ける広い空間として活用可能です。普段は仕切りで区切っており、静と動の遊びや活動のバランスを考えながら落ち着いて遊べる空間の提供を行っております。また、学習室を設けており、机上で落ち着いて宿題に取り組む事が出来ます。	・活動内容や利用児童の状況に応じて空間の使い分けを行い、安全かつ効果的に活動できる環境づくりに取り組んでいます。また、安心して過ごせる環境づくりを大切にしながら、学習面・生活面の双方において個々に応じた支援が提供できるよう工夫しています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流が不十分である。	・地域との関わりについては、近隣の公園の利用など限られた範囲にとどまっております。地域行事への参加や地域の子どもの交流の機会は十分とは言えない状況です。	・土曜日や長期休暇には地域のイベントや公共施設、店舗の利用等、地域の場の活用や交流する機会を設けていきます。また、地域の様々な場面で適切な支援が受けられるよう、地域の方との交流を図っていきます。
2			
3			